

# THAT D S APPEARANCE

*Hiro Kano Full-Length Feature Film Debut*

その消失、

That which he lost -  
was it that which had already past,  
or that which was to come?

CAST Kota Fudauchi Yuuna Taira Rika Izumi Kokoro Asami Kokoro Takami Miki Yokota Jyonmyon Pe Kisetsu Fujiwara Go Jibiki Mizuki Itagaki Hajime Inoue  
STAFF Concept / Director / Script / Editing Hiro Kano DOP Nobuaki Imura Lighting director Koji Yoshino Sound Takeyasu Kobayashi Art director Moeno Fujimoto Costume Kumiko Mori Music Nagisa Murakami  
Producer Raita Hyakutake Executive producer Katsuhito Ishii Production NICE RAINBOW 2018 / JAPAN / 105min / 16:9 / STEREO



狩野比呂 長編映画初監督作品

## 「That Disappearance／その消失、」

その男が失ったもの、それは、終わったはずの過去、それとも、来るべきはずの未来——。

海外での評価も高い石井克人監督ほか、数々の映画監督の元で助監督を務め、自身も CM や PV の演出・脚本を手がける日本の若手監督・狩野比呂。

10 年以上前より構想していたプロットを元に自主映画というスタイルで完成させた記念すべき長編映画デビュー作。

主人公である優秀な刑事・松井はとある連続ストーカー事件を捜査していた。被害者である 3 名の女性、彼女達の身边に現れる謎の男、この事件と何らかの関わりがあると思われる謎の女。そして、松井を度々襲う記憶障害。事件と松井が過去に負った深い心の傷が線で結ばれた時、悲劇は起こる。

狩野監督の持つアート性、ミステリアスな雰囲気、観るものを楽しませたいという娯楽性がうまく融合されたサスペンフルな人間ドラマがここに完成。

### <監督による作品紹介>

「愛憎による復讐心に駆られた 1 人の脆弱な人間を描く」

ヒトは、人を愛するという普遍的な感情があるが故に、そこに人を憎むという同じく普遍的な感情が浮遊して、愛と憎は常に戦いを繰り返す。その戦いに勝利した憎は自身だけでなく周りにも付着して、その度に何かが消えて（disappear）いきます。

1 つの消失は新たに 1 つの愛と 1 つの憎を生み、愛は見えるものとしてそこに蓄積され「平和」という幻想を生み、憎はその背後に浮遊して愛を蝕み新たな「消失」を生みます。そうして消失は連鎖していきます。その「連鎖」は、人間が活着している限り、抗おうとしてもおおよそ止まる事はなく、救いの道はありません。もし止まる事があるとしたら、それは自然が与えてくれた運によるものでしかありません。人間は弱い——そんな「人間の弱さ」とそれが生む「消失の連鎖」を表現したい。それがこの作品を作ろうとしたキッカケです。

こういったサスペンス要素のある人間ドラマを予算のない自主制作映画の脚本として採用するには大変勇気が入りましたが、自主映画だからといって自己完結的な作品にするのではなく、この物語自体を広く楽しんでもらえるような娯楽性のある作り方をしました。

ある 1 人の刑事の数週間の永い物語です。

この作品を見終わった観客が主人公の刑事・松井幸太という人間に感じるであろう感情——それはおそらく、皆さんが全ての人間についてどう思っているのか、それと同じ感情だと思います。

何かが消滅していく悲しみよりも、何かが生まれてくる幸せに目を向けて生きていきたいという、僕個人や仲間の願いを込めて、それが見てくれる方々にも伝わって欲しいと思っています。

狩野比呂

## <CAST>

札内幸太 平祐奈

泉里香 朝見心 高見こころ／横田美紀／ペ・ジョンミョン 藤原季節 地曳豪／板垣瑞生 井上肇

## <STAFF>

原案・監督・脚本・編集：狩野比呂

エグゼクティブプロデューサー：石井克人 プロデューサー：百武雷太

撮影：井村宜昭 照明：慶野幸司 整音：小林丈泰

美術：藤本萌乃 衣装：森久美子 音楽：村上なぎさ

制作：ナイスレインボー

2018/JAPAN/105min/16:9/STEREO

## <監督プロフィール>

映画監督／脚本家

狩野比呂



ナイスレインボー所属の映画監督・CM 監督・脚本家。

英国ロンドンにて映画制作をし、その後日本にて映画・CM 監督の石井克人氏に師事。その他数々の監督の元で監督補・助監督を担当、現在までに携わった作品は 500 本以上に渡る。

2014 年、「VIBRA」が横濱 HAPPYMUS!C 映画祭にて優秀作品賞を受賞。2016 年、ガメラ生誕 50 周年記念映像「GAMERA」に監督補として参加。その後、初長編映画「その消失、」で映画監督デビュー。CM では SEIYU の WEB ムービー「HANDMADE HOMETOWN」が数々の海外広告賞で高い評価を得るなど、監督した作品が次々と話題を呼んでいる。

